

2002年10月5日発行

あんふあんて

No.282

2002年10月号

Enfanter ● No.282

あんふあんて

Enfanterとはフランス語で

①子を産む ②(計画などを)考え出す ③(作品などを)創り出す、の意



【特集】

あなたの家 片づいていますか P2

・あんふあんてからあんふあんてへ P8 ・グループ紹介 P8

・高校生に子育て体験を語る P9 ・交流会レポート P10

・事務局から P11 ・情報コーナー P12

- ◆片づけさせたいけど、うまくいかない
 - ◆近所の子も含め、遊んだ後は片づけさせている
 - ◆親子で一緒に片づけている
 - ◆本人にまかせ、親は手を出さない
 - ◆その他の手段を使う。「明日母さんがそうじするまでに床におちているおもちゃは捨てる!」と宣言して本当に捨てる
 - ◆最後の手段を使う。「明日母さんがそういふ良くなつた。
 - ◆二人の娘のうち長女は「みんな片づけない」と家族をおこっている。食事時間を遅らせてリビングを片づけている。
 - ◆「うまく子どもに片づけをさせる言い方や工夫等あつたら、具体的に教えてください
 - ◆夫やオトナの同居人は片付け等にどう関わっていますか?
 - ◆口は出すが手は出さない
 - ◆自分で片付ける
 - ◆関心がない
 - ◆その他
 - ◆口も出さないが手も出さない!嬉しいような悲しいような:
 - ◆子どもと同レベル。出したら出しちばなし。仕事が忙しいのではうがないと思いませんが。でも私の好みのインテリアに文句を言わないのでもいいか…という感じです。
 - ◆時々片付けてるが、主に広げっ放しにするほう。
 - ◆たまに(年一、二度)少し手伝ってくれる。
 - ◆物を捨てる決断をする。そうでないと子どもたちは自分たちの製作した物などずっとほこりまみれでも、捨てさせない。
 - ◆夫に頼めば片付けてくれるとは思うが、思い出などに全く執着しないので、まさかせるのが怖い。写真も子どもの作品も捨ててしまうだろう。たぶん一度上の子が小さいとき、よその家(やっぱり子どものいる家)がきれいになつていてショックだった時、ひとつと「家にいらないんだからしようがないよ」と言つてくれた。
- (以上アンケート集計より)

- ◆夫やオトナの同居人は片付け等にどう関わっていますか?
- ◆口は出すが手は出さない
- ◆自分で片付ける
- ◆関心がない
- ◆その他
- ◆口も出さないが手も出さない!嬉しいような悲しいような:
- ◆子どもと同レベル。出したら出しちばなし。仕事が忙しいのではうがないと思いませんが。でも私の好みのインテリアに文句を言わないのでもいいか…という感じです。
- ◆時々片付けてるが、主に広げっ放しにするほう。
- ◆たまに(年一、二度)少し手伝ってくれる。
- ◆物を捨てる決断をする。そうでないと子どもたちは自分たちの製作した物などを夫に頼めば片付けてくれるとは思うが、思い出などに全く執着しないので、まさかせるのが怖い。写真も子どもの作品も捨ててしまうだろう。たぶん一度上の子が小さいとき、よその家(やっぱり子どものいる家)がきれいになつていてショックだった時、ひとつと「家にいらないんだからしようがないよ」と言つてくれた。

名古屋市



練馬区

- ◆子どもに片づけをさせていますか?
- ◆片づけさせたいけど、うまくいかない
- ◆近所の子も含め、遊んだ後は片づけさせている
- ◆親子で一緒に片づけている
- ◆本人にまかせ、親は手を出さない
- ◆その他の手段を使う。「明日母さんがそうじするまでに床におちているおもちゃは捨てる!」と宣言して本当に捨てる
- ◆最後の手段を使う。「明日母さんがそういふ良くなつた。
- ◆二人の娘のうち長女は「みんな片づけない」と家族をおこっている。食事時間を遅らせてリビングを片づけている。
- ◆「うまく子どもに片づけをさせる言い方や工夫等あつたら、具体的に教えてください
- ◆夫やオトナの同居人は片付け等にどう関わっていますか?
- ◆口は出すが手は出さない
- ◆自分で片付ける
- ◆関心がない
- ◆その他
- ◆口も出さないが手も出さない!嬉しいような悲しいような:
- ◆子どもと同レベル。出したら出しちばなし。仕事が忙しいのではうがないと思いませんが。でも私の好みのインテリアに文句を言わないのでもいいか…という感じです。
- ◆時々片付けてるが、主に広げっ放しにするほう。
- ◆たまに(年一、二度)少し手伝ってくれる。
- ◆物を捨てる決断をする。そうでないと子どもたちは自分たちの製作した物などを夫に頼めば片付けてくれるとは思うが、思い出などに全く執着しないので、まさかせるのが怖い。写真も子どもの作品も捨ててしまうだろう。たぶん一度上の子が小さいとき、よその家(やっぱり子どものいる家)がきれいになつていてショックだった時、ひとつと「家にいらないんだからしようがないよ」と言つてくれた。

最近「片づけられない女たち」で、TV番組を何回か見かけました。男なら許して女性が片づけ下手というだけで、人間じゃありません、みたいな扱い方がカンジ悪かったけど、つい足を止めて観ちゃつたら本当に物が多くてビックリ。何故なんに物があるの? 何故収納しないの? なんか、ストレスが多いみたい。私だって小さな子がいたら、仕事・介護・姑と同居だったら爆発しちゃうよ。「大丈夫。結構やっているじゃないい」と思うだけで片づいた例もあるとか。あれこれやらなくちゃいけない事が、子どもも育つし、家の中も片づくかもね。

(藤原)



私は、片づけには興味がなかったのだが、実はかけるエネルギーがないだけだった。快適な空間はストレスが少ないし、整理すると気持ちが非常にスッキリする:が、溢れたモノと向き合う体力がない。在日の外国人住宅をのぞいた時、莫大な収納に驚き、部屋が広く天井が高いというだけで、モノの存在感が小さくスッキリと見えて、あれなら片づけ能力なんて要らないじゃん、と悔しかった。

(末本)

向かい事は、普段の家の状況を見れば一目瞭然なのに、人に良い所を見せたいとの見栄があり、「遊びに来て」となかなか言えない:。アンケートの中から片付けのコツ、ヒントをもらい、気軽に「今日、遊びに来ない?」と言える状況にしたいナアーと思っています。(吉田)



とにかくそう、わたしはお片づけ大好き人間。分類、ラベリング、空き箱活用から使用頻度にデータ整理、大好き。でも、ひとの生活は刻々と変化するもの。これで死ぬまでOK、なんてことはゼッタイなくて、わたしの家はやはり今日も「過渡期のカオス状態」。しかし実際、子どもがちっこい頃は、コマぎれ時間でコマぎれ片づけしかできなかった:(吉田)

まとめにかえて

考えれば考えるほど、ムズカシくなってしまった特集でした。一見、日常的でありきたまつた「片づけ」というモノダイだけに、それなりにまとめるしかないかな、と思ったのですが、いくつもモンドライ中のモンドライがいたいたアンケートの中にちらほらと見え隠れ。上げてみれば、「片づけは技術」「家庭内のコミュニケーションスタイル」「家が狭い!」「価値観と優先順位」などなど。それもう少し掘り下げることができたらもっと面白かったかもしれない、と思つていま

また、当然と言えば当然ですが、子どもの年齢によって、回答がぜんぜんちがつてしまます。今育児の嵐の最中のひとに、何年か先の穏やかな(?)生活を想像して余裕をもつてほしいものだ、と思いました。

個人的にわたしは、片づけゴコロに火がついています。これがすんだらちょっとよいしょと腕まくりしようかな。

(文責 吉田)

特集を担当して

私は、片づけには興味がなかったのだが、実はかけるエネルギーがないだけだった。快適な空間はストレスが少ないし、整理すると気持ちが非常にスッキリする:が、溢れたモノと向き合う体力がない。在日の外国人住宅をのぞいた時、莫大な収納に驚き、部屋が広く天井が高いというだけで、モノの存在感が小さくスッキリと見えて、あれなら片づけ能力なんて要らないじゃん、と悔しかった。

(末本)

私は、片づけをうるさいことなく、中、高校生の頃はごみばこのようだった。が、ゼッタイ私は手伝わなかつた(そんなヒマない)うるさくもいわなかつた。怒るのがメンドウでした。現在二人のくらしは世間のレベルからいいたら、中位の片づけ度。二十年たってちゃんとできればいいじゃん、と思う。常に片づけ自体が大切なではなく、世の中

• 片づけ上手か下手かは子どもの暮らし方で決まってしまう気がするので、二人の息子たちには片づけ上手な人になってもらいたいと思うのですが、私が手を出しすぎてしまっている家って、やっぱり物が少ないので思います。私も最近は何を買うにも本当に必要か良く考えてから買うようにしています。(節約にも省資源にも役立つかな?)自分が本当に気に入った「少ないモノですっきり暮らす」が私の目標です。

• 現在、二十八歳、二十五歳の息子は、二人で3LDKの空間をシェアしている。子どもの頃は、片づけをうるさいことなく、中、高校生の頃はごみばこのようだった。が、ゼッタイ私は手伝わなかつた(そんなヒマない)うるさくもいわなかつた。怒るのがメンドウでした。現在二人のくらしは世間のレベルからいいたら、中位の片づけ度。二十年たってちゃんとできればいいじゃん、と思う。常に片づけ自体が大切なではなく、世の中

• 結局、子どもがある程度の年になり、幼稚園、小学校など)少しの間家を離れる時間ができないと、自分の思い通りに片づけることが、同じような状況の友人、知人の家に遊びに行ったりすると、ウチよりずつとキレイだったり、すつきり片づいていたりするので、落ち込んでしまうこともあります。やっぱり私の要領が悪いということもよくあります。やっぱり私の要領が悪いということもかなり原因としてはあるのかなあと、思つたりもします。

片づけのことで考へていてください。

は、もっと大事なことがあるという姿勢はある



『あなたの24時間が変わる 整理・収納の法則』
著者: 飯田久恵 著
出版社: WAVE出版
発行年: 2000年
定価: 1998年
『片づけられない女たち』
著者: ジエフ・キャンベル 著
出版社: ニッポンタイムズ
発行年: 2000年
定価: 1998年
『片づけのいい生活空間のつくり方』
著者: ジャパンタイムズ 著
出版社: コンパクトな体裁にツボはこころえている
定価: 1998年
お片づけ本のご紹介

• 私の家が片づかない理由は、実は私の性格(考え方)にあると思ってる。心配性なので、これがないとあとで困るのでは?という考え方いろいろいろな物が捨てられない。考え方の方向を変えない限り、どんな広い家に引っ越しても現状のままだろうと思う。まずは考え方の方向転換からかなあ。

• 片づいていると、物を捜す時間のロスもなく、スムーズに行動ができる。でも片づけるのが主婦ひとりで、散らかすのが家族全員:のことは自分でやる習慣を少しづつつけさせておくと楽だと思います。(片づける場所を明確に決めることがポイント)最近は衣替えもそぞれ自分でやるので楽になった。

• 片づいていると、物を捜す時間のロスもない、スムーズに行動ができる。でも片づける

情報コーナー

★子育て広場トライアル

日時 10月21日(月) 10時~2時 ポンクト10
(池袋駅構内メトロポリタンプラザ10階)
保育室にて *子連れ人は15分前集合
3時までタウンワーク報告と引き継ぎ

Aコース・子どもと一緒に遊ぶ
「保育経験者と一緒に我が子もよその子も一緒に遊び、子ども同士が起こすトラブルを娘としてどうかかわるか体験ワークをします」

Bコース・子どもと離れてしゃべりBA場
「毎回テーマを決めて大人だけで話をします。ACワークショップや座談会のときもあり」

Cコース・子どもを預けてタウンワーク
「子どもと離れて行きたいところにGO!」

費用・資料・保険代(大人一人500円)
保育・子ども一人200円(保育カード・保険証・子どもの昼食・着替えが必要)
申込締切 10月15日(火)まで事務局へ。
保育定員7名*初回はAコースから。Bコースは大人のみの参加歓迎。

2002年10月5日発行

あんふあんて

No.282

★『赤い島』連続講座

2002豊島区教育委員会委嘱学級テーマ
「私の愛する豊島」より

童謡『赤い島』を、親子で生け花や歌、朗読を通して深めます。*入場無料

日時 11月30日(土)~12月1日(日)
11時~午後3時(等굣裏午後1時)

『赤い島』を生ける 目白庭園赤鳥庵
『赤い島』を歌う 自由学園講堂

『赤い島』を語る 自由学園 教室としま
問合せ

★「書で遊ぶII」岸 滉
書きたい言葉を、書きたい文字で表現してみました。会場の絵本館は、ギャラリーの他に、たくさんある絵本が自由に読み、添加物や農業に配慮した飲食コーナーがあり、豊かなスペースもついたほつとできる空間です。是非のぞいてみてください。

日時 10月15日(火)~10月29日(火)

11時~午後6時(最終日は5時)



あんふあんてホームページアドレス <http://>

!<新事務局の地図>

☆当会について詳細を知りたい場合、書にテ・住所・氏名・☎を明記し、切手四百円分(なるべく少額切手)を送って下さい。入会希望の場合はなるべく会費六ヶ月分(三千円)以上まとめて、郵便局の振替口座に払込んで下さい。

第282号(毎月1回5日発行)
2002年10月5日発行
(1975年7月26日初刊発行)

あんふあんて 10月号

発行人 /
発行所 / あんふあんて出版部

電 (☎平日12時~2時それ以外FAX)
定価 / 500円
振替口座 /
加入者名 / あんふあんての会

©本誌掲載記事の無断転載を禁じます。